

【SR-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	乳房部分切除術後に断端陰性の場合、全乳房照射後の腫瘍床に対するブースト照射は勧められ
対象	乳がんに対する乳房部分切除術後
介入	Boost
対照	WBI

* バイアスリスク、非直接性
各ドメインの評価は「高 (-2)」、「中/疑い (-1)」、「低 (0)」の3段階。
まともは「高 (-2)」、「中 (-1)」、「低 (0)」の3段階でエビデンス総体に反映させる。

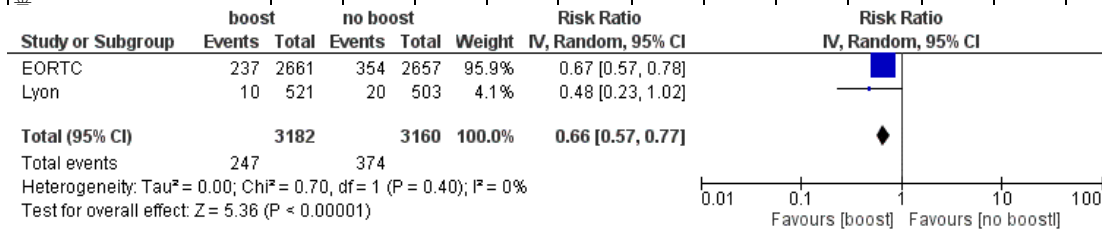
** 上昇要因
各項目の評価は「高 (+2)」、「中 (+1)」、「低 (0)」の3段階。
まともは「高 (+2)」、「中 (+1)」、「低 (0)」の3段階でエビデンス総体に反映させる。
アウトカムごとに別紙にまとめる。

エビデンス総体

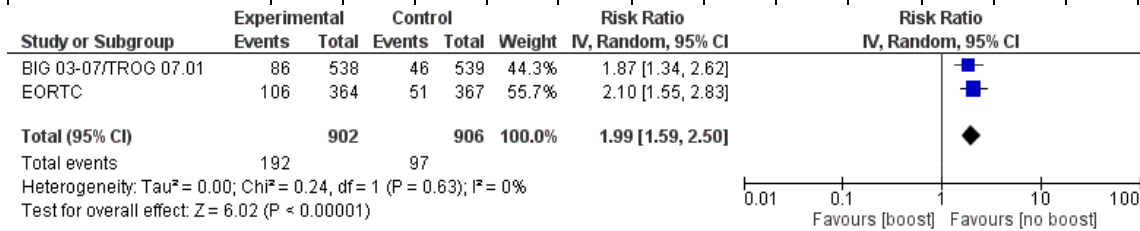
アウトカム	研究数	研究デザイン	* バイアスリスク	* 非一貫性	* 不精確性	* 非直接性	* その他 (出版バイアスなど)	* 観察研究 (観察研究)	リスク人数 (アウトカム率)				効果指標 (種類)	効果指標 統合値	95% 信頼区間	の強さ	* * * エビデンス	* * * 重要性	コメント	
									対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母								介入群分子
O1同側乳房内再発割合の改善	RCT/2		-1	0	0	0	-1		3160	374	11.8	3182	247	7.8	RR	0.66	0.57-0.77	強(A)	9	
O2長期の整容性の悪化	RCT/2		-1	0	0	-1	-1		906	97	10.7	902	197	21.8	RR	1.99	1.59-2.50	中(B)	8	
O5全生存割合の改善	RCT/2		-1	-1	0	0	-1		3160	828	26.2	3182	855	26.9	HR	0.96	0.71-1.31	中(B)	6	cochraneでは1.04, fixed model にすると同

コメント (該当するセルに記入)

01同側乳房内再発割合の改善



02長期の整容性の悪化



05全生存割合の改善

